

花どけい

'16/7/10 No.82



主な内容

- ☆ 通いの様子
- ☆ 2016 年度新体制と総会報告
- ☆ 管理者の抱負
- ☆ 藤沢市総合事業について

「ひまわり」の花言葉は、「愛慕」



認定NPO法人ぐるーぷ藤

訪問介護
居宅介護支援
看護小規模多機能型居宅介護
・訪問看護
障がい者グループホーム
障がい者相談支援
高齢者住宅
レストラン
ボランティア活動

ぐるーぷ藤 ホームヘルプ
ぐるーぷ藤 ケアマネジメント
ぐるーぷ藤 しがらきの湯
訪問看護 ぐるーぷ藤
藤が岡の家
計画サポート ぐるーぷ藤
ぐるーぷ藤 一番館
OHANA(オハナ)
ボランティアすみれ

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466-24-3100
FAX 0466-24-7100
E-mail: npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp
http://www.npo-fuji.com/

小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花
〒251-0002 藤沢市大鋸3-3-27
TEL 27-1200 FAX 27-1200

藤沢市地域ささえあいセンター ヨロシク♪まるだい
〒251-0052 藤沢市藤沢1049
TEL 28-4649 FAX 28-4649

障がい者グループホーム 本藤沢の家
〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6

連絡先

☎0466(24)3100

午前9時～午後6時(年中無休)
時間外 090(7015)7062



通いの様子をちょっと拝見

小規模多機能型居宅介護

藤の花



近くの柄沢公園にみんなで行きました。
サンドイッチ弁当に舌鼓。



五月晴れの御幣公園、
すがすがしい空気の中で体操です。

ボランティアの秋田先生

看護小規模多機能型居宅介護

しがらきの湯



健康体操
音楽に合わせて♪ えい！それ！
気分が盛り上がり体が動きます。



体操で気分スッキリ。
習字！？も頑張れる！

リハビリ特集！！



棒をつかむと
自然に可動域が広がります。

フニャムン



ななみ整骨院の先生方に
転倒予防の大切さをご指
導いただきました。



かわいい犬にニコリ
癒されますね。

藤が岡の家

障がい者グループホーム

本藤沢の家

料理レク



植え替えをしました
ゴーヤとマリーゴールド。



メロンの苗です。
実は何個なるでしょうか？
収穫が楽しみです♪



世話人と一緒に餃子
を手作りしました。

どんどん包みます
あと何個くらいある？



いただきます！



お元気ですか

理事長 鷲尾 公子



今年の夏は猛暑とも言われています。ここ湘南も暑い夏はつらいですが、熊本の方の皆さんのことを思うと心が痛みます。度重なる地震に続き、大雨による土砂災害そして猛暑の予報。とにかく水分を身近に置きましよう。部屋の中でも夜寝ている間にも熱中症は起きます。特に一人で生活をしている方は、困ったときに連絡をとれる方を決め、電話のそばに明記しておくで安心です。

藤沢市で10月から始まる、要支援の方を対象とした、生活支援総合事業の詳細がわかってきました。他市と大きく異なることは、現在要支援1と2の方は希望すればほぼ全ての方が、今使っているサービスを継続して利用できることです。その中で生活支援のみのサービスは利用料が1割安くなります。それに伴いケア時間等一部変更になる場合もありますので、担当ケアマネジャーとよく話し合いをしてください。

そして新しいサービスも始まります。福祉の専門性を必要としない、ちょっとした家事サービスは、さらに低い料金で

利用できるようになります。この新しいサービスの担い手養成研修も併せて行われます。主催は藤沢市で受講料は無料です。私たちが組織している「ふじさわ福祉NPO連絡会」が、この研修を受け持ちます。今年度は8月、10月、11月に各地域で開催します。今まで地域の助け合い活動に参加したい、何か人の役に立ちたい等と思われていた方はぜひ受講してください。住民参加の助け合いの街づくりを前進させましよう。

また、只今建設中の『二番館・柄沢』は来年5月のオープンをめざして順調に工事が進められています。60歳以上の方が利用できる「サービス付き高齢者向け住宅」A・B棟は、4月より入居の受付を開始し、多くのご予約をいただいております。この建物は、災害時の地域の防災拠点となるよう、名水と言われる井戸水をすでに確保しており、4基の災害用水洗トイレも用意しています。更にA・B棟の屋根にソーラーシステムを設置、隣の「みんなの居場所」にプロパンガスによる発電システムを導入予定です。今年の12月に事業開始するC棟には、レストラン「マハロ」をはじめ、超音波流水プールを利用したりハビリティサイ

理事長の外部活動 4月～6月

- 4/21,5/19,5/30 民間介護事業推進委員会
- 4/5,26,6/1,4 「市民協」常務理事会等
- 4/5,19,22,5/9,17,31,6/10 一般社団法人市民福祉支援協議会 (CWC) 理事会
- 4/14,5/12,6/9 藤沢市個人情報保護制度運営審議会
- 4/18,5/12,16,6/20 ふじさわ福祉NPO連絡会
- 4/20,5/18 藤沢市市民活動推進委員会
- 5/10,6/7 藤沢市福祉部打ち合わせ
- 4/15 「ぐるーぶ藤二番館・柄沢」地鎮祭
- 4/24 コンフォール藤沢自治会総会
- 4/26 経済産業省副大臣面会
- 5/17 江戸川総合人生大学講師
- 6/19 大庭市民センター「地域フォーラム」パネリスト
- 6/24, 25 長久手市「生活支援サポーター養成研修」講師

※市民協：市民福祉団体全国協議会



ビス「アクアデイ菜の花」、そして泊り・訪問・通所に合わせプールも使用できる小規模多機能「藤の花」、ご利用者の居宅プランを作成するケアマネジャー事務所等、地域の皆様の拠り所となるような二番館を目ざしていきます。

2016年度 「ぐるーぷ藤」新体制と総会報告

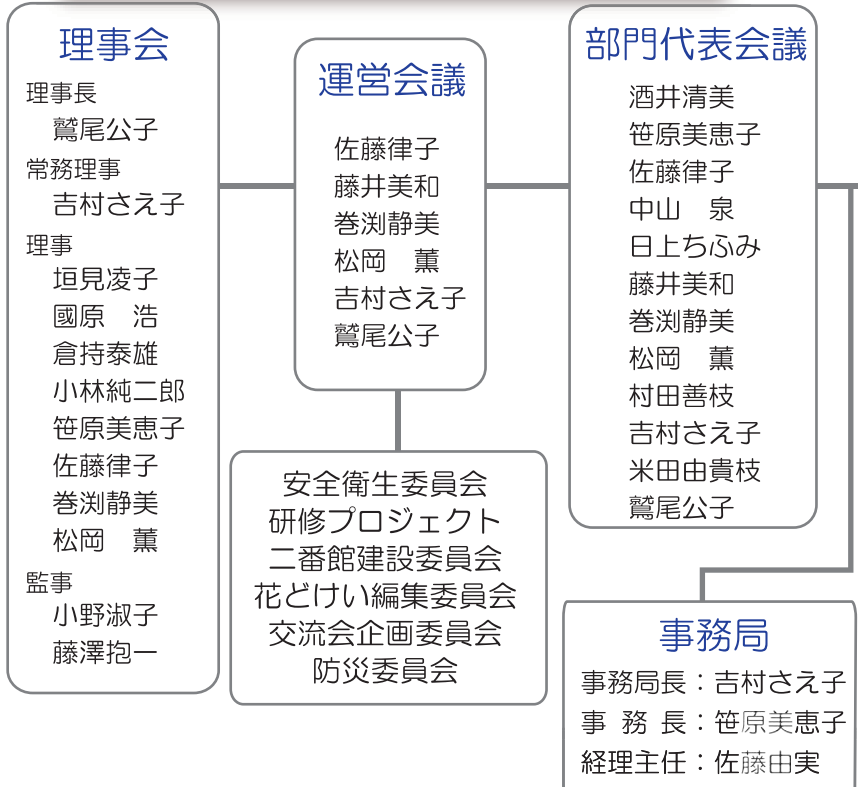
年老いても、障がいがあっても、病気になっても安心して暮らせるまちづくりをめざします。

6月5日(日)藤沢商工会館ミナパークにて第12回(通算24回)通常総会を開催し、昨年度の事業報告、決算報告および監査報告、定款変更、役員改選の4議案が全会一致で承認されました。また、理事会で議決された今年度の事業計画および事業予算が報告されました。永年勤続表彰では20年、15年、10年、5年勤続の15名が表彰されました。



認定NPO法人ぐるーぷ藤
第12回(通算第24回)通常総会

仕事もある中、今年度も多くの会員が集まりました



訪問介護 (ぐるーぷ藤ホームヘルプ)
管理者：米田由貴枝
サービス提供責任者：石井恵美子・井出洋子 藤林布美江・松本ののび

居宅介護支援 (ぐるーぷ藤ケアマネジメント)
管理者兼ケアマネジャー：村田善枝
ケアマネジャー：笹原美恵子・鈴木かをる 松岡薫・横井早苗・吉田昌美

通所介護 (アクアディ菜の花)
長く親しまれてきた「菜の花」「藤の花」は二番館・柄沢C棟にて今年12月より新しく生まれ変わります!

小規模多機能型居宅介護 (ぐるーぷ藤 藤の花)
管理者：酒井清美
主任：菊池真理・佐藤恵美
計画作成担当：紀野まり子

看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護 (ぐるーぷ藤しがらきの湯)
管理者：巻瀨静美
副管理者：佐藤律子
主任：境野由記子
計画作成担当：橋本和枝

訪問看護ぐるーぷ藤
管理者：巻瀨静美
看護師：佐藤律子・杉田啓子・伊藤順子

障がい者グループホーム (藤が岡の家・本藤沢の家)
管理者兼サービス管理責任者：松岡 薫

障がい者相談支援 (計画サポートぐるーぷ藤)
管理者：松岡 薫
相談支援従事者：鈴木かをる・横井早苗

高齢者住宅 (ぐるーぷ藤一番館)
ホーム長：藤井美和
主任：米内直子

厨房・レストラン (OHANAオハナ)
責任者：中山泉
管理栄養士：山下亮子

地域ささえあいセンター (ヨロシク♪まるだい)
生活支援コーディネーター：日上ちふみ 笠原ミノル・小林和美・竹駒千秋

ぐるーぷ藤 理事長 鷺尾 公子
25周年を迎えてもなおぐるーぷ藤は飛躍・発展していきます。二番館オープンに向けてみんなで一丸となって頑張りましょう。



藤沢市長 鈴木 恒夫氏
縁側事業は「まるだい」を皮切りに現14カ所あるが、今後は40カ所をめざしていきたい。子どもの居場所作りや街のコンシェルジュとして今後の活躍を期待しています。



横浜銀行藤沢中央支店長 金谷 浩史氏
25周年に二番館を着工したことは、ぐるーぷ藤にとって大きな節目になりますね。手漕ぎボートからスタートした藤が、クイーンエリザベス号となる日はそう遠くないのではないのでしょうか。



衆議院議員 阿部 知子氏
この先、障がい者が高齢になったときに支援が手薄になってくる。地域包括ケアは障がい者を含め、子どもも親も高齢者も誰もが豊かに暮らせるように整えていきたい。



市民福祉団体全国協議会 専務理事 田中 尚輝氏
これからの介護保険は重度化する人向けの制度になっていくため、今後は新しい力としてボランティアの分野が増えていきそうです。



今年度から新理事となりました。
(左)巻瀨氏 (右)倉持氏



今年度25周年を迎え、出席者全員で記念撮影。「藤」を支える人の輪がますます大きくなってきました。

安心して自立した生活を送るために

藤沢市介護予防・日常生活支援総合事業 (総合事業)

10月からはじまります。

現行の「介護予防給付」が、藤沢市の「総合事業」にかわります。

予防給付によるサービス (2016年9月まで)

対象 要支援1・2の認定を受けた方

訪問介護

通所介護

- ・訪問看護
- ・訪問リハビリテーション
- ・通所リハビリテーション
- ・短期入所療養介護
- ・居宅療養管理指導
- ・特定施設入所者生活介護
- ・短期入所者生活介護
- ・訪問入浴介護
- ・認知症対応型通所介護
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・認知症対応型共同生活介護
- ・福祉用具貸与・販売
- ・住宅改修 など

新しい総合事業によるサービス 介護予防・生活支援サービス事業 (2016年10月から)

対象 要支援1・2の認定を受けた方
生活機能の低下が見られた方(基本チェックリストによる)
⇒ご相談は「藤沢市高齢者支援課(0466-25-1111代表)」へ

- ・訪問型サービス
 - 現行の訪問介護相当
(介護職員初任者研修課程修了者による)
 - 緩和した基準によるサービス
(藤沢市担い手養成研修修了者による)
市民同士の助け合いのサービスです。
 - 短期集中予防サービス
- ・通所型サービス
 - 現行の通所介護相当
 - 緩和した基準によるサービス
藤沢市では、2017年4月より開始予定
- ・介護予防ケアマネジメント

従来通りの予防給付で、変更はありません。

地域の助け合いに
参加したい

訪問型「緩和した基準によるサービス」の “担い手”になりませんか？

高齢者の生活を支えるための地域づくり

在宅で
今まで通り
生活をしたい

ゴミ出しが
大変...

例えば...

足腰が弱くなって
掃除機を使うのが
大変で...

要支援の方に対する、掃除や調理などの生活支援を行います。

ご近所の支えあいの中で
ゴミ出しのお手伝い

食事の下ごしらえをしたり、
掃除機をかけたり...



担い手がサポート

“担い手”養成研修を実施します

高齢者大歓迎！！

研修日程 (各5回)
8月 藤沢市保健所
10月 六会市民センター
11月 大庭市民センター

研修終了後 藤沢市が発行する修了証を交付
活動できる事業所の求人情報を提供

受講資格 藤沢市在住、在勤、在学の
高校生以上の方

主催 藤沢市・ふじさわ福祉NPO連絡会

受講費 無料
テキスト代実費(500円程度)は受講者負担

※詳しくは、「広報ふじさわ」7/25号を
ご覧ください。

訪問介護 ぐるーぷ藤ホームヘルプ 米田 由貴枝

明るく、元気に、笑顔で、ご利用者やご家族の在宅生活を支えます。より実践的な内容の研修を毎月企画し、ヘルパーの介護力アップにつなげます。最後まで、その方らしく生活していただけるような支援をめざしてがんばりま〜す！

各部門管理者より 2016年度 抱負

居宅介護支援 ぐるーぷ藤ケアマネジメント 村田 善枝

10月から藤沢型の日常生活支援総合事業がはじまります。介護保険の担い手として、地域包括支援センターや地域の方々と連携をとりながら自立支援を目標にした適切なケアプラン作成を心がけます。



看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護 ぐるーぷ藤しがらきの湯 訪問看護ぐるーぷ藤 巻瀧 静美

胃痙をしている方も、吸引をしている方も、麻痺のある方も、楽しく身体を動かし、美味しく食べて、フロアいっぱい元気な声が響きます。医療と介護の連携の中で安心して在宅療養が続けられるよう、力いっぱい支援します。

予防からターミナルまで、地域や家庭で安心して過ごせるよう療養生活をささえます。主治医・ケアマネ他多職種との連携を密にし、ご利用者のご家族にナースの心と技術をお届けします。

高齢者住宅 ぐるーぷ藤一番館 藤井 美和子

もう一つの家族として、あったかい環境とスタッフの力で、喜びは倍に悲しみは半分に。終の棲家として、安心してお住まい頂けるよう精一杯お手伝いさせていただきます。

障がい者グループホーム 藤が岡の家・本藤沢の家 松岡 薫

施設内で安心を提供する住まい「藤が岡の家」、地域のアパートでお互いの助け合いと自立への住まい「本藤沢の家」。住まいの特徴を活かしてメンバー各々の暮らしを支えるため、スタッフが寄りそって歩いていきます。

小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花 酒井 清美

「自分を活かす!」「身体を動かす!」「美味しく食べる!」ことを大切に、ご利用者ご家族ともに、明るく楽しく元気に過ごしていただけるようサポートします。おでかけデイを増やし、個別対応の機能訓練も行います。心身の健康をめざしサービスを提供していきます。

外食の会、
手芸サークル「けいと王」、
料理サークルと様々な活動で
仲間たちが集っています。

藤沢市地域ささえあいセンター ヨロシク♪まるだい 日上 ちふみ

ご利用者、スタッフと共に人と人が出会い、繋がり、安心していただける「居場所」を作っていきます。また、生活支援コーディネーターとして地域包括支援センター他、各関係機関と連携をとり、住み慣れた地域でいきいきと暮らせる地域づくりをめざします。

障がい者相談支援 計画サポートぐるーぷ藤 松岡 薫

「障がい者にもケアマネジメントを」と3年前からはじまった障がい者相談支援サービスです。福祉サービスだけでなく、様々な社会資源をつなげ、お一人おひとりが希望をかなえられるよう、人生のナビゲーターになれればと考えています。

厨房・レストラン「オハナ」 中山 泉

厨房

食べることで元気になってほしいという思いを大切に、ご利用者、ご入居者お一人おひとりにあった食事を提供できるよう心がけていきます。

「オハナ」

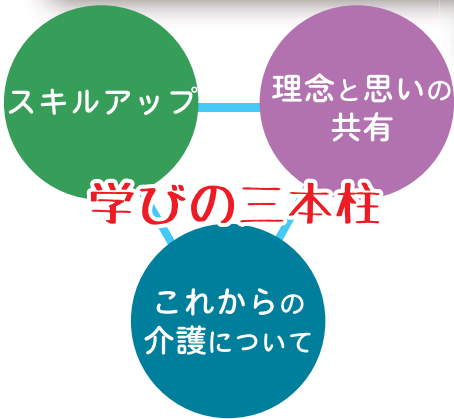
地域のコミュニティの場として「食」を通じ、たくさんの笑顔が生まれる空間をめざします。

2016年度 研修年間計画

「ぐるーぷ藤」では、ご利用者の多様なニーズにきめ細かく対応できるよう『学びの三本柱』を軸として、研修システムを構築しています。昨年度は、内部・外部を合わせて202回の研修を実施、参加しました。今年度も「研修プロジェクト」によって、部門の枠をこえた体系的な研修計画ができあがりしました。

2016年度全体・部門研修年間計画

	全体研修	訪問看護	居宅介護支援	小規模多機能 看護小規模多機能 高齢者住宅	訪問介護	障がいグループホーム
4月			・歯科医との連携	・事業所理念の共有と目標の作成		
5月		・安全対策	・言語聴覚士について	・認知症及び認知症ケア	・ケアマニュアルと研修計画の 確認とケア時間の考え方	
6月	・接遇 ・認知症にならないために『スリーA』 (すみれ主催)		・集団指導講習会より	・ぐるーぷ藤理念と運営についての共有 ・食中毒の発生事例 ・ヒヤリハットの検討・発生の予防	・腰痛予防体操	・知的障がいIGH見学
7月	・第24回竹内先生の介護講座	・感染症・食中毒	・福祉用具	・事故の発生予防、再発予防	・食中毒発生事例と 予防について	・大人の発達障害
8月	・法令遵守 ・せっけん講習会		・医療との連携	・非常災害時の対応	・障がい者総合支援法、介護保険と 本来事業のケア内容と対応時間数 の違いについて	
9月	・スキルアップ研修 全6回 ・海外研修	・褥瘡	・法令遵守、 マニュアル見直し	・歩行介助、車椅子介助、事故防止	・記録書の書き方について	
10月	・個人情報・プライバシー		・施設見学	・事故事例、事故防止につながる事例、 緊急時の対応	・非常災害時の対応、事故発生と 緊急時の対応について	・知的障がいの方への対 応について
11月	・理事長と語る会 全5回	・ターミナル（緩和ケア）	・二番館について	・感染症の発生事例、まん延の防止	・ホームヘルプの基本	
12月			・認知症ケアについて	・倫理及び法令遵守	・ノロウイルス、インフルエンザ 等感染症の発生事例及び防止	・作業所見学
1月		・プライバシー保護、 倫理規定	・アンケートから 事業所評価		・訪問介護事業の自己評価、アン ケート結果より	
2月	・就業規則 ・救命救急講座		・福祉用具	・プライバシー保護と身体拘束排除	・腰痛予防体操	・精神障がいIGHの課題
3月		・認知症自己評価	・1年のまとめ	・1年の振り返りと評価	・認知症及び認知症ケアについて	
			2月		・自立支援ケアと介護保険ケアの ヒヤリハット事例検討	・コミュニケーション技術
			3月	・今年度の振り返り	・ケアマニュアルの見直しと研修 の振り返り	



～恒例の研修より～

毎年、藤沢市せっけん推進協議会より講師を招いて「せっけん講習会」を開催しています。天然油脂を原料とする石けん製品は肌にやさしいばかりではなく、自然界に流れ出ても微生物によって分解され、環境への負担が少ないことを実験や製作も交え、分かりやすく教えていただきます。



一番館では「石けん製品」を使用し、ご利用者の健康や環境にも配慮しています。

研修・被災地支援報告



6/14～認知症にならないために～
「スリーA」ゲームで脳を活性化！
NPO法人スリーA関西支部「桜草」福井恵子氏

A あかるく

A あたまを使って

A あきらめない

講師を中心に様々なゲームを楽しみ、笑いに包まれました。



被災地支援

4/9、10 東北応援バスツアー

参加者 笹原美恵子 村田善枝

宮城県 ささえ愛山元

福島県 まごころケアサービス福島センター、花見山公園

ささえ愛山元では、コミュニティレストランなどの事業を広げ活躍されていました。まごころケアサービスでは、居場所づくりや自然にふれあう環境作りに力を入れていました。

編集後記

いよいよ10月から藤沢市でも総合事業が開始されます。安心して暮らせる藤沢らしい互助社会を創るために、地域社会の一員としての役割を担ってまいります。

(上原美・伊藤布・井出・岩澤・小野淑・戸田・橋本雅)

「ぐるーぷ藤二番館・柄沢」

入居者
受付中

サービス付き高齢者向け住宅

おかげさまで、多くのお問合せ・申込みをいただいております。

25年前からはじめた市民参加の街づくりのノウハウを結集した、高齢者のための安心・快適の住まいです。

近隣の方々のご理解のもと株式会社門倉組による基礎工事も着々と進んでいます。



お申込み・お問合せ

0466-24-3100

ぐるーぷ藤一番館 事務局 笹原

ご寄付のお願い

ぐるーぷ藤の活動に賛同して下さった方々からたくさんのご寄付をいただきありがとうございます。今後も引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

2016年度 累計338,000円 2016年6月末現在